



JA 大阪市

ISSN 1342-3002

あたらしい繁栄の芽を皆様と

# MOE

2023  
autumn  
vol.349

JA大阪市広報誌・萌

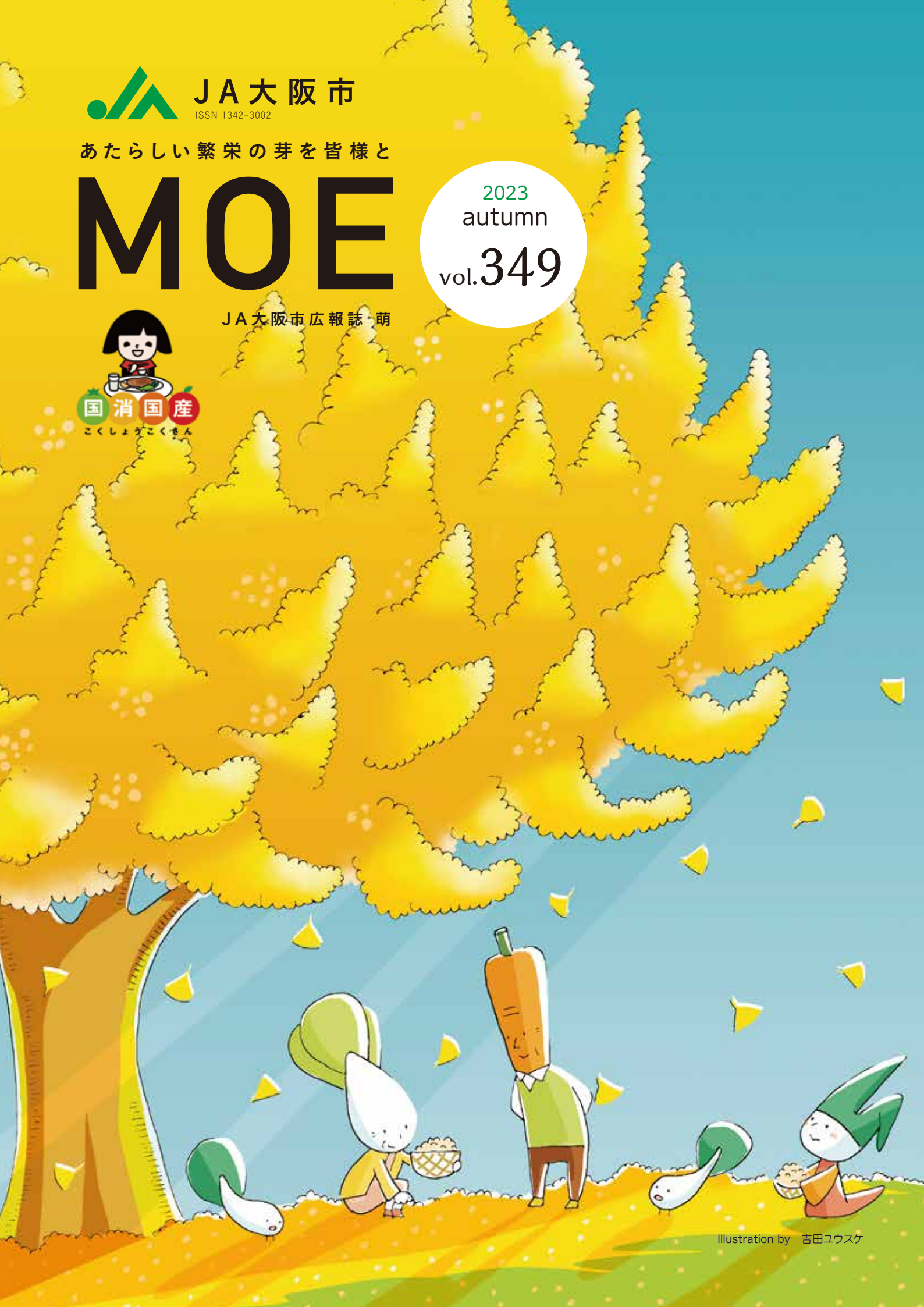


Illustration by 吉田ユウスケ



## 平野店

大阪市平野区平野西5-2-2 TEL.06-6702-7739

【営業日時】月～土曜日（日・祝休み）9:30～15:00

地下鉄谷町線「平野」駅⑥番出口すぐ



JA大阪市各支店を巡回！！

**移動販売**

売り切れ  
次第終了

【販売時間】10:00～12:00



## 移動販売実施日程

各支店、曜日と週で実施日を固定

|     | 火曜日               | 水曜日               | 木曜日              | 金曜日              |
|-----|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 第1週 |                   | 巽支店<br>(11月1日)    | 加美支店<br>(11月2日)  |                  |
| 第2週 | 旧加美支店<br>(11月7日)  | 東淀川支店<br>(11月8日)  | 東住吉支店<br>(11月9日) | 茨田支店<br>(11月10日) |
| 第3週 | 旧瓜破支店<br>(11月14日) |                   | 長吉支店<br>(11月16日) | 住吉支店<br>(11月17日) |
| 第4週 | 住之江支店<br>(11月21日) | 東淀川支店<br>(11月22日) |                  |                  |

※月によって実施しない支店があります。

また、月によって実施日程が変更になる場合もありますので、ご了承ください。



## 直売所・移動販売 ポイントカード

直売所・移動販売での購入で、ポイントを貯めて使えます。直売所・移動販売で配布します。



## JAカード

直売所「おいで〜菜」でのお買物の際にJAカードでお支払いいただくと5%割引に。ご質問・ご契約は各支店へ。



## Instagram

インスタグラム  
配信しています

直売所の情報などタイムリーに配信します。

# MOE

JA大阪市広報誌 萌

2023  
autumn  
vol.349

## < CONTENTS >

2 おいで〜菜情報

3 トピックス

瓜破連合町会福祉農園

4 萌ニュース

7 フォトクリップ

8 よもぎコーナー

11 お知らせ

12 JA『ご当地カレー』ナンバーワン  
決定戦

秋号の表紙



Illustration by 吉田ユウスケ

イチヨウは、2億年前から存在する  
最古の種の一つなんだって！  
銀杏拾いを楽しむ  
JA大阪市キャラクター  
「なにわ野菜ファミリー」

みんなで耕し・みんなで育て・

みんなで収穫・みんなの笑顔を

トピックス  
Topics

## 瓜破連合町会福祉農園

平野支店瓜破地区の組合員が参加する地域貢献活動

### 手探りで始まった

### 町会が運営する農園

平野区役所瓜破出張所閉鎖に伴う跡地活用について、大阪市が土地の売却も視野に入れる中、瓜破東地区の9の町会からなる瓜破連合町会が、令和3年にその使用を認められました。

瓜破連合町会は「空き地を農園にして瓜破の活性化につなげよう」と開発をはじめ、令和4年度の実験的な活動を経て、令和5年度より本格的に活動をスタート。町会が運営する農園は大阪市内初だったため、農園の開発にあたっては「人・物・金」何もかもが足りない手探り状態だったとのこと。

J A 大阪市営農促進センターも、開発時には土づくりやトラクターによる整地を行い、現在も農業にまつわる相談や野菜苗の受注など、様々な協力をさせていただいています。

### 地域の方々の手で運営 地域イベントの開催も

現在は、40代から90代と幅広い年齢層の方々（J A 組合員や地域の一般の

方）20〜30名が、毎月奇数週の土曜日に農園に集まり、談笑を交えつつ農作業を楽しんでいます。水やりは、各町会で分担して週3回行っています。

5月20日（土）には「見学会・ジャガイモ掘り」を実施し、農園のジャガイモを使ったカレーを提供するなど、親子で参加できる地域イベントを開催。瓜破地域を活性化させるべく、積極的に活動をしています。

### 収穫した野菜は 高齢者配食サービスにも

農園で採れた野菜は、併設の「さざなみ会館」にて、町会の女性15名で運営している地域高齢者への配食サービス「ふれあい食事サービス」や、「ふれあい喫茶」でも供されており、利用者からは好評とのこと。

運営する皆さん

は、「農園で採れた野菜を地域の方がおいしいと言って食べてくれるので、私たちも生き生きと活動ができました」と笑顔で話していました。



瓜破連合町会福祉農園（さざなみ会館 併設） 大阪市平野区瓜破7-2-7

【お申込み・お問合せ】さざなみ会館内 平野社会福祉協議会 TEL.06-6702-5600

#### ＝ ふれあい食事サービス ＝ （高齢者へのお弁当の配食）

開催／第4水曜日

11:00～14:30（自宅に配達）

費用／300円

対象／65歳以上の地域の方

#### ＝ ふれあい喫茶 ＝

開催／月曜日 9:00～11:00

（早く終わる場合もあります）

費用／150円

内容／パン・卵・果物

コーヒーor紅茶

#### ＝ 農園活動 ＝

活動日／第1・3・5土曜日

参加費／無料

活動／収穫・水やり

植え付け等農作業全般

古来の伝統を受け継ぎ  
五穀豊穡を願う

## 住吉大社御田植神事



白装束に菅笠(すげがさ)姿で、丁寧に手で苗を植える奉耕者。コロナ後初の拝観者受け入れで、祭りらしい活気が戻ってきました。報道によると、拝観者は約2,000人とも。

6月14日(水)、梅雨の合間の晴天にも恵まれ、住吉大社で『御田植(おたうえ)神事』が執り行われました。全国各地で行われる御田植祭りの中でも、住吉大社は規模が大きく、日本三大御田植祭りとして知られています。また、古来の稲作や儀式の姿をそのままに残す行事として、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。新型コロナウイルスス禍のため参拝者への公開は4年ぶりで、多くの拝観者が訪れていました。住吉大社境内にある御田(おんだ)は、

地元の農業従事者で構成する「御田講」が米作りを行っています。「御田講」は祭儀で奉仕する役割も担っており、水田の整備や使用する稲苗の育成の他、植える目印となる筋植えなど、祭儀に向けた田植えの事前準備も入念です。田植えを行う者は「奉耕者」と呼ばれ、農業従事者であるJA大阪市組合員の皆さんとその家族に加え、JA大阪市の役職員も毎年参加。伝統継承に一翼を担っています。

今年の大田主(奉耕者の長)は住吉支店組合員の濱田孝さん。第一本宮で行われた厳粛な神事(本殿祭)で、神前より御神水を授かりました。お祓いを受けた祭儀の参加者らと共に御田までの四方に注いで清めてから、いよいよ田植えの始まりです。田植えが行われる間、御田の中央に設置された舞台や御田の周囲で、歌や雅楽の調べに合わせて次々と舞や踊りが奉納されました。恒例の牛の代掻きはなかったものの、大規模な神賑行事も4年ぶりです。お揃いの衣装を着た子ども達が、飛び跳ねながら懸命に踊るかわいい姿に、参拝者からは声援があがっていました。約2時間にかけて植えられた苗は、10月に行われる『宝之市神事』にて稲穂を刈り取られ、神前に奉納されます。



祭りの無事を祈願する  
大田主の濱田孝さん(住吉支店組合員)



住吉大社の巫女・神楽女8名による  
「八乙女の田舞」



男児による源平合戦



祭儀に参加した住吉・住之江・茨田支店の組合員とご家族の皆さん(26名)。田中代表理事組合長をはじめJAの役職員も参加。

## 組合員がテレビ出演 伝統野菜をPR



タレントさんに挟まれて、笑顔で取材を受ける田中雅巳さん  
youtubeでも配信中▶

6月22日(木)、住吉支店組合員の田中雅巳さんがテレビの取材を受け、大阪市内で採れる夏野菜と大阪市にわの伝統野菜をPRしました。

番組は、7月6・13日に放送された、J・COM park 特別編第5弾「大阪市にわの伝統野菜&大阪市内で採れる夏野菜」。J・COM parkは、タレントのたつをさんと岩井万実さんの2人が、大阪の街を歩きながら、人との交流やお店紹介などをお届けする番組です。特別編第5弾となる今回は、大阪市内にわの伝統野菜の魅力や大阪市内で採れる夏野菜を使った料理を紹介する内容で、毛馬胡瓜と玉造黒門越瓜、難波葱の3品目が紹介されました。田中さんは、「父の農作業を

手伝う中で、伝統野菜の歴史や由来を知り、このまま失われることがもったいないと感じ、自分にできることをやるうと思った」と、伝統野菜を作り続ける理由を語っていました。

## 触れて食べて「農」を学ぶ 親子で農業体験



職員に指導を受けながらの田植え体験。  
「田んぼの中が気持ちよかった。秋の稲刈りが今から楽しみ」と声があがっていました。

7月8日(土)、JA大阪市営農促進センターにて、食農応援事業イベント「親子で農業体験」を開催し、39名の親子が参加しました。このイベントは、大阪市在住の小学生とその保護者が対象。農作物に触れ、地域農業に愛着を持ってもらうことを目的に、毎年夏と秋の年2回をセットで行っています。

初めに田中聡代表理事組合長より挨拶があり、その後参加者たちは2つのグループに分かれ、収穫体験を開始。

じゃがいも掘りだけでなく、トマトやトウモロコシといった野菜も収穫し、袋一杯に野菜等を持ち帰りました。参加者からは、「味見した生のトウモロコシがとても甘くてビックリした」といった声があがっていました。野菜の収穫体験の後は、田植体験。センター職員がサポートする中、親子共に水田に足を入れて懸命にヒノヒカリの苗を植え付けました。

イベントには4月入組の新入職員11名も参加。参加者らをサポートしながら、自らも田植えやじゃがいも掘りを体験し、JA大阪市の活動やその意義を体感する機会となりました。

次回11月には、今回植え付けたお米の稲刈りとサツマイモ掘り体験を予定しています。



## 大阪市のバスツアーで組合員が 産地の魅力を発信



取材を受ける濱田孝さん(写真右奥)  
(株)ジェイコムウェストのスタッフも同行し、カメラによる撮影も行われました。

7月12日(水)、大阪市主催の「魅力発見!大阪産地バスツアー」が行われ、住吉支店組合員の濱田孝さんの畑を訪れました。

このバスツアーは、飲食店や卸売業などの事業者が対象。大阪市内産の野菜の魅力を堪能し、地産地消の商材を発見できる絶好の機会です。濱田さんの畑では「大阪しろな」やJA大阪オリジナル加工食品の「大阪生まれのこまつなビーフカレー」にも用いられている小松菜などを栽培されています。参加者の中には、なにわの伝統野菜「難波ねぎ」を使った料理を提供する飲食店の方などいて、それぞれの業種の視点から、濱田さんへ質問を投げかけていました。

## 手作り弁当で食育 ベジッ子 Bento!夏



持参したお弁当箱に、きれいに詰め込んで完成です！



8月1日(火)、JA大阪市女性会による食農教育「ベジッ子Bento!夏」が開催され、市内の小学生11人が参加しました。このイベントは、市内で栽培した野菜を身近に感じ、食について関心を持ってもらおうと、夏・冬・春休みの年3回行われています。今回の献立は、夏野菜を中心に、赤パプリカやトウモロコシを使ったカラフルご飯など7品。西川昇子会長ら女性会会員9名のサポートを受けながら、子ども達の手で調理してお弁当を完成させ、皆で美味しくいただきました。

試食後には、女性会会員による絵本の読み聞かせも行われ、「ブレーメンの音楽隊」では、ロバ等の動物に扮した演出で盛り上げていました。

## JA大阪市職員OB会 第30回総会開催



定年退職者等の交流と意見交換の場であるOB会。元職員である現職の常勤役員の5名は、特別会員として入会しています。

8月9日(水)、しょうざんリゾート京都にてJA大阪市職員OB会総会が開催されました。JA大阪市職員OB会は、75名(会員70名・特別会員5名)のJA大阪市職員の定年退職者等で構成。会員相互の教養を高め、親睦を図り、JAの発展に寄与することを目的としています。

瀧田昇三会長の挨拶にはじまり、令和4年度のJA大阪市の情勢報告や各種報告の他、役員改選・令和5年度の収支予算案などの議題が承認されました。コロナ禍のため4年ぶりの開催となり、挨拶をした田中組合長も「これまでJAに貢献してきた先輩方と、久しぶりに交流できることをとても楽しみにしていた」と語りました。

## 安全な農作業のために 農業機械展示会・ 安全講習会



納得して購入できるよう、実際に触れて試すことのできるトラクターや耕運機といった小型農業機械を展示。

8月24日(木)、JA大阪市営農促進センターにて『農業機械展示会』を実施。組合員や次世代農家に、より「安全・良質・低コスト」な農機具を提供するため、三菱農機販売(株)・(株)東海近畿クボタ・JA全農大阪の協賛のもと開催されました。各種農業機械の展示販売の他、通常のハウスよりも低コストなミニハウスの展示やハウスへ設置する装置などの相談会も行われました。

また、(株)東海近畿クボタ社員を講師に、機械の誤操作等による事故・怪我を防止するため、農業機械の安全講習会も行われました。



## 新規就農者・中堅農業従事者 初の意見交流会



自己紹介で、自身の経歴や現在圃場で生産されている作物や運営している貸農園などを話題にする参加者の皆さん。

9月6日(水)、本店にて新規就農者と中堅農業従事者の意見交流会を開催しました。本イベントは、ここ1、2年の間に大阪市内で新規に就農した若手組合員を対象に、就農後4年以上の中堅農業従事者との交流を通じて営農などの知識を深め、若い農業者の横のつながりを作ることを目的としています。

初回となる今回は、20代の新規就農者3名中2名と、中堅農業従事者3名が参加。参加者は、農業大学や4Hクラブ(農業青年クラブ)、自身の圃場で農作業といった話題で盛り上がり、楽しい雰囲気の中で情報交換を行いました。今後も、こうした交流の場を定期的に設けていく予定です。



7月21日(金)  
参加者28名

東住吉支部  
納涼日帰り旅行  
(京都府下鴨神社御手洗祭)

女性会 東住吉支部 (青山 和子支部長)



7月28日(金)  
参加者16名

住吉支部  
研修会 講師：中道徹三郎  
(住吉支店2F会議室)

技術部会 住吉支部 (西野 恵一支部長)



8月8日(火)  
参加者28名

住吉支部  
納涼日帰り旅行  
(京都府貴船)

女性会 住吉支部 (山本 政子支部長)



8月21日(月)  
参加者19名

巽支店  
手芸講習会  
(巽支店大会議室)

女性会 巽支店 (松下 順子支部長)



8月25日(金)  
参加者17名

平野支部  
納涼日帰り旅行  
(和歌山県高野山)

女性会 平野支部 (天野 佳津子支部長)

## JA大阪市 組織活動

組織活動には、「技術部会」など農家を中心とした組織の他「女性会」「年金友の会」などがあり、多くの組合員さんが様々な立場で活動しています。



5月10日(水)  
参加者32名

長吉支部  
寄せ植え講習会  
(長吉支店駐車場)

女性会 長吉支部 (岸下 安代支部長)



5月15日(月)  
参加者22名

平野支部  
寄せ植え講習会  
(平野支店2F会議室)

女性会 平野支部 (天野 佳津子支部長)



5月16日(火)  
参加者26名

東淀川支店  
寄せ植え講習会  
(東淀川支店駐車場)

女性会 東淀川支部 (西川 昇子支部長)



6月14日(水)~15日(木)  
参加者14名

長吉支部  
視察研修  
(兵庫県もちむぎの館)

技術部会 長吉支部 (石田 祐也支部長)



7月13日(木)  
参加者25名

東淀川支店  
納涼日帰り旅行  
(京都府 貴船)

女性会 東淀川支部 (西川 昇子支部長)

## 不用農薬処分受付のお知らせ

### 農薬の処分にお困りの 組合員の皆様へ

自然環境の保全、管理不全による周辺住民や管理者の事故などを防ぐため、農薬の管理や破棄には十分な配慮が必要です。

JA大阪市では、組合員の皆様が処分に困っている不用農薬の適正処分を受け付けています。処理業者に依頼するために有料となりますが、希望される方はご利用ください。



#### 申込方法

『申込書』に処理希望の内容を記入し、営農促進センターまたは各支店に提出してください。申込書は、営農促進センターと各支店にご用意しています。

#### 回収日時・処理費用

申込された方に後日ご連絡します。

**回収場所** 各支店(営農担当者まで)  
営農促進センター

**申込締切** 令和6年1月予定

令和  
6年度

## 田植作業(機械植)

### 受託いたします

JA大阪市は、農作業の労力軽減のため、田植作業(機械植)の受託作業を行っています。今年度は57件(総面積68,233㎡)のご依頼をいただきました。



#### 申込期間

2023年12月15日(金)まで

※ご利用の各支店へお問い合わせください。

**対象者** JA大阪市の農家組合員

**利用料** 10aあたり14,300円(税込)

※10a以下は、10a料金となります。

※苗代金は含みません。

※利用料には、機械利用料・機械運搬料・機械燃料代・作業代を含みます。



女性会 瓜破支部 (佐々木 久美子支部長)



女性会 長吉支部 (岸下 安代支部長)

## 大輪の花が咲きました！ 茨田支店花壇で蓮の花が開花

茨田支店組合員の皆さんと支店職員が植え付けた蓮(はす)の花です。泥水の中で花を咲かせる様子が神秘的な蓮(はす)の花ですが、白色の蓮には「純粋」、ピンク色の蓮には「信頼」という花言葉がつけられています。

JA大阪市のイメージにぴったりの美しい蓮が咲き、通りがかった地域の皆様からも喜んでいただきました。

茨田支店職員より



令和  
6年度

# みどり農園 利用者募集のお知らせ

2024年1月末日をもって利用契約満了となる「みどり農園」の、  
2024年3月からの新規利用者を募集しています。



## みどり農園をご利用の皆様へ

現在利用されている方も、継続利用を希望される場合は新規に応募が必要です。  
但し、現在ご利用されている方々が必ず利用できるとは限りません。  
《お願い》収穫期が翌年2月を超えるものについての栽培はご遠慮ください。



### 利用資格

大阪市内に在住、または市内に勤務する方で、営利を目的とせず農園での栽培管理が十分に行える方。

### 利用期間

**2024年3月1日～2025年1月末**

※2年目以降は1年毎の契約で2回まで更新可能で、  
最長2027年1月末日まで利用できます。

※農園主等の都合で更新できない場合があります。

### 利用料金

**35,000円**／年(11ヶ月) ※更新時も同額

### 申込期間

**2023年11月6日(月)～12月1日(金) 必着**

### 申込方法

下記のように、必要事項を「往復はがき」にご記入のうえ、郵送してください。

※記入漏れがないよう、よく確認してください。

### ●募集するみどり農園●

(1区画:20㎡)

| 農園番号   | 所在地(地番)        | 区画数 |
|--------|----------------|-----|
| F 101号 | 住吉区住道矢田4-17 付近 | 23  |
| F 103号 | 住吉区苅田8-14 付近   | 39  |
| F 104号 | 住吉区苅田5-12 付近   | 42  |
| F 105号 | 住吉区苅田5-10 付近   | 52  |

### 抽選・発表

2023年12月中にJA大阪市本店にて抽選予定。当落の結果通知は契約書の発送をもってかえさせていただきます。若干名の補欠当選もご用意します。

### 《注意事項》

- ・お申し込は、1世帯につき1農園1通に限りです
- ・お申し込多数の場合は、抽選となります
- ・当選した区画を、第三者に貸与することはできません
- ・利用者ご本人が申し込みしてください

| 往信 表面                                                                                      | 返信 裏面                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| <p>郵便往復はがき</p> <p><b>63</b></p> <p>往信</p> <p>JA大阪市<br/>営農促進指導課宛</p> <p>大阪市平野区瓜破東6-3-64</p> | <p>※何も記入しないでください</p> |

| 返信 表面                                                                                             | 往信 裏面                                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>郵便往復はがき</p> <p><b>63</b></p> <p>返信</p> <p>※氏名には「様」を記入してください</p> <p>申込者の氏名「様」</p> <p>申込者の住所</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用したい農園番号<br/>例) みどり農園F00号</li> <li>2. 申込者氏名(ふりがな)</li> <li>3. 住所</li> <li>4. 年令</li> <li>5. 電話番号<br/>(昼間連絡がとれる番号)</li> <li>5. 市外在住の方は<br/>(1)勤務先名称<br/>(2)所在地<br/>(3)電話番号</li> </ol> |

お申し込み宛先  
お問い合わせ先

大阪市農業協同組合 営農促進センター 営農促進指導課  
547-0022 大阪市平野区瓜破東6-3-64 TEL. 06 - 6704 - 1150 FAX. 06 - 6700 - 6644

# 令和5年度 大阪市農業フェアを開催します

【主催】大阪市農業フェア開催委員会（構成団体）JA大阪市 【後援】大阪市

**開催日時** 2023年11月18日(土)  
10:00～14:30

**開催場所** 長居公園 自由広場  
(大阪市東住吉区)

《最寄駅》 長居駅(大阪メトロ御堂筋線・JR阪和線)



## ご来場プレゼント!

### 季節の花苗

3号ポット1個(パンジーなど)

先着400名様

【引換券配布】9:30～/11:20～(ステージ前)

【引換】10:30～12:00/14:00～14:30  
各回200名様 (花配布コーナー)

### もち 1パック

先着100名様

【引換券配布】9:20～(ステージ前)

【引換】12:00～12:30(餅つきコーナー)

### 大阪府産ヒノヒカリ 新米1Kg

先着100名様

【配布】13:00～(花配布コーナー)  
※整列順にお配りいたします。

### ●当日スケジュール●

|        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| 10:00～ | 開会式                               |
| 10:30～ | 各コーナー販売開始(模擬店・花き苗・伝統野菜・レンコン・バザー等) |
| 11:00～ | 読書ボランティアサークル「ループ」による紙芝居等の実演       |
| 12:00～ | 住吉大社奉納セレモニー<br>(品評会出品農作物を奉納します)   |
| 12:20～ | JA大阪市女性会による<br>河内音頭、民謡踊り(12:50まで) |
| 13:00～ | 品評会入賞者発表・審査報告(13:30まで)            |
| 13:45～ | 品評会出品野菜の販売                        |

農業フェアと  
同時開催!

## 大阪市農作物品評会 出品のご案内

組合員の皆様方の栽培技術を競う場として、今年も農作物品評会が実施されます。

品評会は『大阪市農業フェア』を盛り上げるイベントの一つで、出品物は会場で即売されます。

手塩にかけて栽培された自慢の農産物を、ぜひこの機会に出品してください。※出品物の返却はできません。

**開催日時** 2023年11月18日(土) 10:00～13:30

**出品物搬入** 当日 8:00～9:00 会場で受付(時間厳守)

**審査** 当日 9:45～12:00 ※審査終了後一般公開

**入賞発表** 当日 13:00～13:30

※表彰式は、後日開催予定。  
後日、受賞者の皆様にご案内いたします。

**申込期限** 2023年11月17日(金)まで

### 《申込・お問い合わせ》

ご利用のJA大阪市各支店へ。  
品目別の出品単位など詳細は、  
HPで確認またはお問い合わせ  
ください。





# JA 大阪市オリジナル加工品 大阪生まれのこまつなビーフカレー

JA中央会・㈱産業経済新聞社 共同主催

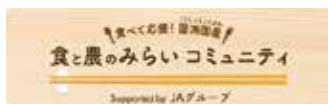
## JA『ご当地カレー』ナンバーワン決定戦 西日本 大阪府代表でエントリー！！



■1人前200g 入  
■380円(税込)



産経新聞社  
特設サイト



産経新聞が運営するコミュニティサイト「きっかけ」内に、JAグループが立ち上げたサークルです。

食卓の工夫や、食卓を彩る食材のこだわりについておしゃべりしたり、食材への生産者さんの想いを知ることで「国消国産(こくしょうこくさん)」について考える"きっかけ"を見つけていきましょう！



各都道府県を代表するJAオリジナルご当地カレーが1つずつエントリー。  
東日本は4～9月、西日本は10～3月の毎週火曜日に、エントリーされたカレーが1品ずつ産経新聞社特設サイトに追加されます。

JAグループコミュニティサークル『食と農のみらいコミュニティ』内で、エントリーされたご当地カレーご紹介(特設サイトからリンク)。紹介を見て「食べてみたい!」と思うカレーを3品選んで投票してください。

『大阪生まれのこまつなビーフカレー』は  
10月17日(火)より産経新聞社特設サイトに登場。  
是非、投票をお願いします！

投票された方の中から抽選で  
『上位3品のカレー詰め合わせ』を**50名様にプレゼント!**  
※投票には、『食と農のみらいコミュニティ』への参加(登録)が必要です。

**投票期間** 2024年3月上旬～中旬の約10日間(予定)  
※正確な日時は、『食と農のみらいコミュニティ』内で発表。  
応募フォームにリンクしている「投票キャンペーン」のバナーも掲示されますので、こまめにチェックしてください。

- 投票方法**
- ①『食と農のみらい コミュニティ』に参加(登録)してログイン
  - ② トップ(掲示板)で「投票キャンペーン」のバナーをクリック
  - ③ 応募要項等を確認して「応募フォームに入力」をクリック
  - ④ 応募フォームに必要事項を記入のうえ送信



①参加(登録)画面へ



②キャンペーン告知投稿ページへ  
※画像は東日本版です



③応募フォーム画面へ

## JA大阪市 LINE公式アカウント

直売所おいで～菜・移動販売の予定やキャンペーン・イベント  
情報、旬のお野菜を使ったレシピなど、お役に立つ情報を配信。  
是非ご登録ください！

### 【友だち登録方法】

■LINEアプリの《友だち追加》  
⇒《QRコード》で右のQRコードを讀込

■LINEアプリの《友だち追加》⇒《検索》  
⇒《ID/電話番号》でIDを入力 ID : @658vtuqt

